

交通安全のポイント

令和6年6月17日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（6月16日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,210件 (-75件)	23人 (-3人)	11人 (-3人)	1,429人 (-54人)

2 福島市内で道路横断中の歩行者が被害に遭う交通死亡事故発生！

令和6年6月16日（日）午前0時27分頃、福島市瀬上町地内において、20歳代女性が運転する普通乗用車と道路横断中の50歳代男性が衝突し、歩行者の男性が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

深夜や早朝など、交通量が少ない時間帯であっても、油断せず緊張感を持って運転をしてください。

3 交通安全のアドバイス

★ドライバーの皆さんへ★

○ 運転に集中しましょう

脇見運転やぼんやり運転など、一瞬の気の緩みが重大事故を招きます。
油断せず常に緊張感を持って、運転に集中しましょう。

また、帰宅中など**走り慣れた道でも歩行者や他の車両等周囲の状況に気を配り、前後左右の安全を確認**しながら、**速度を抑えた運転**を心掛けましょう。

○ ライトのこまめな切り替えを！

深夜や早朝などの暗い時間帯に運動をする人や酔っ払った人等が歩いていることがあります。

車のライトは「走行用前照灯」「すれ違い用前照灯」があります。
歩行者を早期に発見するため、対向車や先行車がない状況では車のライトをこまめに切り替えて、危険を早期に発見しましょう。



★歩行者の皆さんへ★

○ 道路を横断する際は注意！

歩行者の方が思っている以上に、暗いときの車からは横断者が見えていません！

道路を横断するときは、**横断歩道を渡りましょう！**

横断中も油断せず、左右の安全確認を何度もすることで、交通事故に遭う確率を少しでも下げましょう！

また、**夕暮れや夜間は、夜光反射材や懐中電灯を活用すること**で自分の存在を車の運転手に知らせることができます。

積極的に夜光反射材を着用して交通事故に遭わないようにしましょう。



★県民の皆さんへ★

○ その人は一人で帰れますか？

飲酒会合が終わった後、飲み過ぎて酔っ払っていませんか？

泥酔している人や体調が悪い人がいる場合、タクシーで自宅に送り届ける、家族に引き渡すなどの措置をお願いします！

○ 危ない人を見かけたら110番通報を！！

夜間に限らず、ふらふらと歩いている人や、道路上で寝込んでいる人を見かけた場合は、110番通報をお願いします。

